

# 安全データシート

## 2,3,6-トリクロロ安息香酸

改訂日: 2024-01-29 版番号: 1

### 1. 化学品及び会社情報

#### 製品識別子

製品名 : 2,3,6-トリクロロ安息香酸  
CB番号 : CB8105853  
CAS : 50-31-7  
同義語 : 2,3,6-トリクロロ安息香酸

#### 物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途 : 除草剤  
推奨されない用途 : なし

#### 会社ID

会社名 : Chemicalbook  
住所 : 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟  
電話 : 010-86108875

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 分類実施日

GHS改訂4版を使用

平成24年。政府向けGHS分類ガイダンス(H22.7版)を使用

##### 健康に対する有害性

急性毒性(経口) 区分4

##### 環境に対する有害性

オゾン層への有害性 分類実施中

水生環境有害性(長期間) 分類実施中

水生環境有害性(急性) 分類実施中

#### GHSラベル要素

##### 絵表示

| GHS07 | GHS09 |
|-------|-------|
|       |       |

##### 注意喚起語

警告

## 危険有害性情報

飲み込むと有害

## 注意書き

## 安全対策

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱後は手などをよく洗うこと。

## 応急措置

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。

## 保管

—

## 廃棄

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

## 他の危険有害性

---

## 3. 組成及び成分情報

|                    |                                     |
|--------------------|-------------------------------------|
| 単一製品・混合物の区別        | : 単一製品                              |
| 化学名又は一般名           | : 2,3,6-トリクロロ安息香酸                   |
| 別名                 | : トリスベン、2,3,6-TBA、2,3,6-TCB、Trysben |
| 濃度又は濃度範囲           | : 100%                              |
| 分子式(分子量)           | : C7H3Cl3O2(225.46)                 |
| CAS番号              | : 50-31-7                           |
| 官報公示整理番号(化審法)      | : (3)-2987、(3)-62                   |
| 官報公示整理番号(安衛法)      | : (3)-2987、(3)-62                   |
| 分類に寄与する不純物及び安定化添加物 | : データなし。                            |

物

---

## 4. 応急措置

### 吸入した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 皮膚に付着した場合

皮膚刺激が生じた場合:医師の診断、手当てを受けること。

多量の水と石けんで洗うこと。

### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。 飲み込んだ場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。

## 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

データなし。

## 応急措置をする者の保護

データなし。

## 医師に対する特別な注意事項

データなし。

---

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

水噴霧、粉末消火薬剤

### 使ってはならない消火剤

情報なし。 棒状水

### 特有の危険有害性

燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

### 特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

消火作業は、風上から行う。

### 消火を行う者の保護

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。

多量の場合、人を安全な場所に退避させる。

必要に応じた換気を確保する。

### 環境に対する注意事項

漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出したものをすくいとり、または掃き集めて紙袋またはドラムなどに回収する。

粉末の場合は、電気掃除機(真空クリーナー)、ほうきなどを使用して回収する。

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。

漏出物の上をむやみに歩かない。

火花を発生しない安全な用具を使用する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

#### 安全取扱い注意事項

取扱後は手などをよく洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

#### 接触回避

データなし。

#### 衛生対策

取扱い後は手などをよく洗うこと。

### 保管

#### 安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。 P403+P235:換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

#### 安全な容器包装材料

データなし。 データなし

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理濃度

未設定

### 許容濃度

#### 日本産衛学会(2012年度版)

未設定

### 許容濃度

#### ACGIH(2012年版)

未設定

### 設備対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

### 保護具

#### 呼吸用保護具

必要に応じて、適切な呼吸用保護具を着用すること。

#### 手の保護具

必要に応じて、適切な保護手袋を着用すること。

#### 眼の保護具

必要に応じて、適切な眼の保護具を着用すること。

#### 皮膚及び身体の保護具

必要に応じて、適切な保護衣を着用すること。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### Information on basic physicochemical properties

|                               |                      |
|-------------------------------|----------------------|
| 形状                            | 白色結晶 (有機化合物辞典(1985)) |
| 色                             | 白色結晶 (有機化合物辞典(1985)) |
| 臭い                            | データなし。               |
| 臭いのしきい(閾)値                    | データなし。               |
| pH                            | データなし。               |
| データなし。                        |                      |
| データなし。                        |                      |
| データなし。                        |                      |
| 2.71 (est) (HSDB (2012))      |                      |
| エチルエーテルに溶解する。(HSDB (2012))    |                      |
| 水:7700mg/L (22℃)(HSDB (2012)) |                      |
| データなし。                        |                      |
| データなし。                        |                      |
| 0.00055mmHg(25℃)(HSDB (2012)) |                      |
| データなし。                        |                      |
| データなし。                        |                      |
| データなし。                        |                      |
| データなし。                        |                      |
| データなし。                        |                      |
| 124.5℃ (HSDB (2012))          |                      |
| 融点・凝固点                        |                      |
| 124.5℃ (HSDB (2012))          |                      |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲                  |                      |
| データなし。                        |                      |
| 引火点                           |                      |
| データなし。                        |                      |
| 蒸発速度(酢酸ブチル=1)                 |                      |
| データなし。                        |                      |

#### 燃焼性(固体、気体)

データなし。

#### 燃焼又は爆発範囲

データなし。

#### 蒸気圧

0.00055mmHg(25℃)(HSDB (2012))

#### 蒸気密度

データなし。

#### 比重(相対密度)

データなし。

#### 溶解度

エチルエーテルに溶解する。(HSDB (2012))

水:7700mg/L (22℃)(HSDB (2012))

#### n-オクタノール/水分配係数

2.71 (est) (HSDB (2012))

#### 自然発火温度

データなし。

#### 分解温度

データなし。

#### 粘度(粘性率)

データなし。

---

## 10. 安定性及び反応性

#### 反応性

情報なし。

#### 化学的安定性

情報なし。

#### 危険有害反応可能性

情報なし。

#### 避けるべき条件

情報なし。

## 混触危険物質

情報なし。

## 危険有害な分解生成物

情報なし。

---

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

#### 経口

ラットのLD50値は650 mg/kgおよび1500 mg/kg(HSDB (2012))に基づき、区分4とした。GHS分類:区分4

#### 経皮

データ不足。なお、ラットのLD50値は1000 mg/kg(GESTIS (Access on July. 2012))との報告がある。GHS分類:分類できない

#### 吸入:ガス

常温で固体(Sax (11th, 2004))である。GHS分類:分類対象外

#### 吸入:蒸気

データなし。GHS分類:分類できない

#### 吸入:粉じん及びミスト

データなし。GHS分類:分類できない

### 皮膚腐食性及び刺激性

データなし。GHS分類:分類できない

### 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

データなし。GHS分類:分類できない

### 呼吸器感作性

データなし。GHS分類:分類できない

### 皮膚感作性

データなし。GHS分類:分類できない

### 生殖細胞変異原性

データなし。GHS分類:分類できない

### 発がん性

データなし。GHS分類:分類できない

### 生殖毒性

データなし。GHS分類:分類できない

---

## 12. 環境影響情報

## 生態毒性

### 水生環境有害性(急性)

分類実施中

### 水生環境有害性(長期間)

分類実施中

## オゾン層への有害性

分類実施中

---

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。

### 汚染容器及び包装

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

---

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

#### 国連番号

特定できない。

### 国内規制

#### 海上規制情報

特定できない。

#### 航空規制情報

特定できない。

#### 陸上規制情報

該当しない。

### 特別安全対策

重量物を上積みしない。

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。

移送時にイエローカードの保持が必要。

---

## 15. 適用法令



該当法規なし